

校報 南の窓

校訓
友愛・克己・躍進

豊かな心日本一

爽やかな教育環境日本一

挨拶が飛び交う学校日本一

令和5年度 第41回入学式挙行

令和5年4月7日(金)、入学式が挙行され、普通科161名(普通科121名、普通科体育コース40名)、体育科34名、合わせて195名の入学が許可されました。また、入学式後には、PTA入会式を行い、各クラスからPTA理事を選出していただきました。



【校長式辞】

式辞の中で校訓である「友愛」「克己」「躍進」について話されました。「友愛」とは仲間を思いやること、「克己」とは自分の弱さに打ち克つこと、「躍進」とは高い志を持って前に進むことであると紹介し、「自分独自の目標を掲げ、自分自身と向き

合い、仲間同士互いに励まし合い、思いやること。そして、周囲へ感謝しながら本気で今を生き、地球規模でものを考え行動することを期待する」との言葉を贈りました。

【浅沼 盛一PTA会長祝辞】

「バタフライ効果」を引き合いにして、小さなことでもめぐりめぐって大きな結果をもたらすことがあること。そのためには「まず、やってみること」。やってみない事には何も分からない。人生にはいくつもの「点」がある。やがて1本の「線」になる時が来る。待っているだけではなく、どんどんチャレンジしてほしい。と激励の言葉をいただきました。



【新入生代表 宣誓 地藏堂 伊織さん】

「義務教育課程を経て、確固たる決意を胸に新しいステージでのスタートを踏み出そうとしています。3年間の高校生活を明るく楽しく、充実した日々にしたいと思っています。時に迷い、悩み、迷惑をかけることがあるかもしれません。そのような時には、ここにいる新しい仲間と切磋琢磨し乗り越えていきたいと思えます。この学舎で歴代の先輩方が紡いできた輝かしい歴史と伝統を次の世代へと継承していく責務を全うしていきます。盛岡南高等学校の生徒としての自覚と誇りを持ち、自分の夢や目標に向かって努力していくことを誓います」新入生を代表して、地藏堂伊織さんが力強く宣誓を行いました。



新入生オリエンテーション

4月10日(月)新入生オリエンテーションが行われました。校長講話のほか、教務・生徒指導・進路指導の各課長から学校生活について説明がありました。教務課からは、「授業」がすべてであること、観点別評価や考査の話。家庭学習を毎日2時間積み重ねると、1年間で700時間。3年間で2000時間以上になること。生徒指導課からは生徒会活動や部活動に積極的に参加し、自分の可能性を伸ばしてほしいこと。また、スマートフォンの校内使用規程や事故や事件に巻き込まれないための使用マナーや注意点について。進路指導課からは、進路目標達成のために何が必要か、何を準備すればよいか、何が求められているかなど、これからの取り組みについて課題が提供されました。

対面式・部紹介

4月10日(月)5校時、新入生と執行部、各部の代表が体育館に集合する形で対面式と部紹介が行われました。

初めに、生徒会長の大町柊斗さん(3-3)から歓迎の挨拶があり、その後、井戸端 羽多さん(1-2)が新入生を代表して挨拶を述べました。



音楽部による校歌の紹介後、各部代表による部の紹介が行われました。先輩方による各部の目標や練習内容、入部の勧誘アピールなどが行われ、終了後は、各部の活動を見学しました。



新任職員の紹介

令和5年度の定期人事異動等により、田鎖校長のほか9名の教員と事務長、事務補助員、NSを迎えました。

前列左から 教諭：黄川田 孝人(一関第一)、主幹兼事務長：葛西 貢(花巻農)、校長：田鎖 伸也(水沢)、教諭：小原 信(盛岡みたけ支援) 同：長川 幸司(宮古水産)です。

後列左から 講師：横田 明広(杜陵)、教諭：小松 大祐(新採用：福岡)、同：坂本 桃子(水沢商)、同：大森 菜津子(新採用)、講師：遠藤 美南(花巻南)です。この他に非常勤講師として朝倉 衛(紫波総合)先生と事務補助員：日下あかねさん、NSにカイル・カズオ・アクタガワさんをお迎えしております。

()は前任校です。



令和5年度「南の窓」の発行が遅れましたこと、お詫び申し上げます。今年も、生徒の活動や学校の情報を発信してまいりますので、楽しみにしてください。

県立盛岡南高等学校 校報 南の窓

平成27年(2015)4月 創刊

<https://www2.iwate-ed.jp/mos-h>

文責 副校長